

自然保護センターニュース



残雪とキタコブシの花

今冬の大雪で多くの積雪があったことから、自然保護センター自然観察の森の雪解けには時間がかかり、平年に比べると遅い、令和7年の春の訪れでした。



【季節の自然情報】愛鳥週間（バードウィーク）

愛鳥週間とは、日本における野鳥保護思想普及のために、日本鳥類保護連盟が設けた5月10日から5月16日までの1週間のことです。福井県では毎年、県内の小中学校の児童・生徒から愛鳥週間用ポスターの原画を募集しており、その制作過程を通じて野生鳥類への関心を高め、愛鳥思想の普及啓発を図っています。



▲ 自然保護センターでの愛鳥週間ポスター展示の様子

また、この時期は渡り鳥が南からやってくる時期でもあり、春の訪れとともに、自然保護センターの自然観察の森にも夏鳥たちがやってきました。

日本における渡り鳥の区分

ツバメのように季節ごとに異なる地域で生活し、繁殖や越冬を行う鳥を渡り鳥といい、渡り鳥にはいくつかの種類があります。なお、渡りをしない鳥、一年中同じ地域に留まる鳥を留鳥といいます（例：スズメ、カルガモ）。

夏鳥：春に南方から渡来し、秋に南方に戻る鳥（例：ツバメ、オオルリ）

冬鳥：秋に北方から渡来し、春に北方に戻る鳥（例：ツグミ、ハクチョウ）

旅鳥：春と秋の一時期だけ日本を通過する鳥（例：シギ、チドリ）

漂鳥：季節によって移動するが、特定の地域に留まる鳥（例：ルリビタキ）



オオルリ（夏鳥）

オスは鮮やかな青色の羽を持ち、特に春から夏にかけてその美しさが際立ちます。繁殖期には美しいさえずりで縄張りを主張し、メスを引き寄せます。



サンショウクイ（夏鳥）

日本では春から秋にかけて見られ、山地や森林でその姿を観察することができます。「ヒリヒリヒリン」という鳴き声が特徴的です。



キビタキ（夏鳥）

オスは鮮やかな黄色と黒の羽を持ち、特に繁殖期にはその色彩が際立ちます。春に日本に渡ってきて繁殖し、秋になると東南アジアへ渡ります。



ツツドリ（夏鳥）

竹筒の底を叩いた時に出る音のように「ポポ、ポポ」と鳴くことからこの名が付けられました。他の鳥の巣に卵を産んで育てさせる「托卵」をします。

※最新情報についてはホームページでご確認ください。

企画展

【はじめよう！自然体験】

植物観察や昆虫採集、バードウォッチングなどの自然体験活動の楽しさに加え、奥越高原県立自然公園の魅力を紹介します。

開催期間：4月25日（金）～6月29日（日）

場 所：自然保護センター レクチャーホール



プラネタリウム ※参加費、申し込み不要

職員の生解説で季節の星座や天体を紹介します。また星座にまつわる物語を上映します。

開催月日：毎週土曜、日曜、祝日

開催時間：10:00～、11:00～、13:30～、14:30～（約40分）

定 員：44名/回

場 所：自然保護センター観察棟

週末天体観望会 ※参加費、申し込み不要

福井県最大の口径80cm巨大望遠鏡で季節の星雲・銀河・星団・恒星などの天体を観望します。

開催月日：毎週土曜日

開催時間：19:30～21:30

場 所：自然保護センター観察棟

【自然観察の森ガイド】

開催月日：4月29日～6月の日曜・祝日

開催時間：11:00～12:00、13:15～14:15（1日2回）

場 所：自然保護センター 自然観察の森（センター本館前集合）

対 象：どなたでも（中学生以下は保護者同伴） 申し込み：不要 参加費：無料

内 容：テーマに沿ったガイドの解説を聞きながら、自然観察の森を散策します。

| | | |
|----|-----------------------------|-------------------------|
| 4月 | 29日（火祝）…森の中でスプリングエフェメラルを見よう | |
| 5月 | 3日（土祝）…森の中でネイチャーゲームを楽しもう | 11日（日）…松ぼっくりでマスコットをつくろう |
| | 4日（日祝）…春の森を楽しもう | 18日（日）…森の幼稚園 -春蝶と散歩- |
| | 5日（月祝）…夏鳥の声を聞いてみよう | 25日（日）…水辺の生きものをさがそう |
| | 6日（火振）…池ヶ原湿原のレンゲツツジは咲いたかな？ | |
| 6月 | 1日（日）…森の中の昆虫を見つけよう | 22日（日）…夏のきのこを探そう |
| | 8日（日）…コシアブラで遊ぼう | 29日（日）…押し花でしおりづくりしませんか |
| | 15日（日）…夏の昆虫をさがそう | |

【団体向けプログラム】※要申込。10人以上を団体として取り扱いいたします。

| プログラム名 | 定員 | 場所 | 期日・時間 |
|--------------|-------|-------------------|--------------------|
| 館内・自然観察の森ガイド | — | センター本館 または 自然観察の森 | 申し込みに応じて実施 |
| しおりづくり | 30名/回 | センター本館 工作室 | |
| 池ヶ原湿原のヨシ工作 | 30名/回 | | |
| 天体観望会（昼・夜） | 50名/回 | センター観察棟 | 平日のみ 申し込みに応じて実施 |
| プラネタリウム | 44名/回 | | |

※申し込み用紙はセンターHPに様式がございます。原則として1ヶ月前までにご連絡ください。

※プログラムの詳細等は電話・FAX・E-mailにてお気軽にご相談ください。